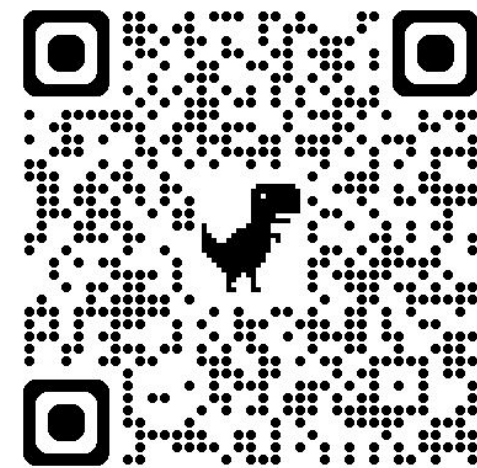


知が集い、革新が生まれる。



一般演題登録・参加登録

第32回脳機能とリハビリテーション研究会学術集会

～基礎と臨床の循環が拓くこれからのリハビリテーション～

特別講演

小金澤 禎史

筑波大学 医学医療系
生命医科学域



「環境と身体対話：生体内外の環境変化に応じた自律神経循環調節の統合メカニズム」

小河 繁彦

東洋大学 生命科学部
生体医工学科



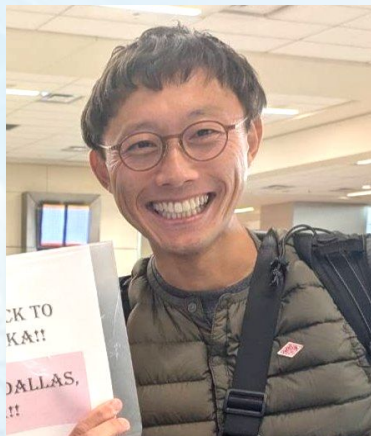
「脳を潤す血流のダイナミズム：運動生理学から見たリハビリテーションの可能性」

シンポジウム

「“動く”から脳をひも解く：リハビリテーションを科学する計測技術と生体基盤」

浅原 亮太

産業技術総合研究所
セルフケア実装研究センター



崎谷 直義

産業技術総合研究所
セルフケア実装研究センター



一般演題 | 基礎研究・臨床研究・症例報告

日時：2026年12月12日（土）
9:50～17:20（受付9:15）

定員：200名（現地参加） & 300名（オンデマンド）

会場：東都大学幕張キャンパス2号館

千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンE棟
海浜幕張駅から徒歩6分

参加費：会員・大学院生・現地参加の学生 2,000円
非会員（一般） 7,000円
フレッシュマン発表者・オンデマンド参加の学生 無料

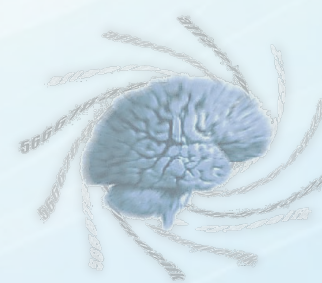
大会長：小笹 佳史

（昭和医科大学 統括リハビリテーション技術部）

大会企画部長：長坂和明

（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部）

主催：脳機能とリハビリテーション研究会 <https://nourehaken.jp/>



一般演題発表者が参加者とともに
有意義なディスカッションができる場を構築します！

1. ハイブリッド：一般演題をオンデマンドで事前に学び、対面にて交流
2. フラッシュトーク：一般演題発表者の全員が登壇プレゼンテーション
3. 若手育成：学生・フレッシュマン（卒業後1年以内）は非会員でも発表可
4. 他分野交流・アウトリーチ活動の促進：一般演題既発表・未発表は不問
5. ランチ交流：昼食を無料提供、参加者間の交流・情報交換を促進

オンデマンドのみ参加も歓迎！皆様ぜひ奮ってご参加ください！